

特集

原田マハ『風神雷神 Jupiter, Aeolus』発刊記念！
アートへの入口の物語

ブックガイド

日本画、西洋画からミステリー、青春小説まで

文章で紡がれた「小説の美術館」へようこそ……北村浩子

6 戦国時代の巨匠も、誰もが知る有名画家も登場 日本画にまつわる小説／

アート×ミステリー、と言えばこの人 原田マハ作品の魅力／

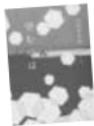
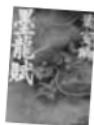
まだまだあります 美術を扱ったミステリー／

アートは心の拠り処さまざま 色合いの青春ストーリー

新刊紹介

21 原田マハ『風神雷神 Jupiter, Aeolus』11月1日刊行！

24 葉室麟『墨龍賦』桃山の巨匠を描いたアート小説



160

圧巻の最終回！

宮本昌孝

天離り果つる国(終)

大地震で帰雲城は瓦礫の下に。七龍太と紗雪は新しい生き方を選び取る。

連載小説

26 朝井まかて

朝星夜星④

「良林亭」によく客が来るようになり、店が手狭になると文吉は……。

48 坂井希久子

時雨雲(後編) 雨の日は、一回休み④

定年を待つ獅子堂が、役員に出世した後輩女性と話して気づいたこととは。

80 あさのあつこ

おいち不思議がたり 旅立ち篇⑥

おキネ以外に三人が行方不明に。仙五郎とおいちはある方法に打って出る。

132 西條奈加

六つの村を越えて艶をなびかせる者④

庵原弥六の死に沈む徳内たちだったが、アイヌの少年の明るさに救われる。

114 宮部みゆき

冥土の花嫁 その四 きたきた捕物帖⑥

亡妻の生まれ変わりという胡散臭い女が祝言を台無しに。北一はその時――。

204 山本一力

緋色の壺 その二 献残屋佐吉御用帖③

佐吉は扇屋番頭の八兵衛とともに、猪牙舟で豊島屋の賭場へ向かっていた。

話題の著者に聞く

104



白川紺子 『後宮の鳥3』

不思議でちょっと怖い話を
書きたいと思っていた

113 WEB文蔵

216 筆者紹介

220 文蔵バックナンバー紹介